

別紙: 平成27年度生物多様性保全推進交付金(エコツーリズム地域活性化支援事業)の採択一覧

No	所管	協議会名称	事業の概要
1	北海道	東川エコツーリズム推進協議会	エコツーリズム推進全体構想(案)を平成28年度に作成できるよう講習会を実施。モニターツアーの企画立案実施を通してスタッフのスキルアップを図り、既存ビジターセンターを活用した連携の強化を図る。エコツアーの内容は、山岳登山から動植物や景色を楽しみ雲の流れなどを観察しながら散策する事業まで、幅広く実施すると共に安全対策についても検証を行う。
2	釧路	てしかがえこまち推進協議会	阿寒国立公園の特別保護地区にも指定されており、ミシュラングリーンガイドでも三ツ星の評価を受けた『摩周湖』や同じく星一つに選ばれた『硫黄山』とその周辺について、貴重な自然環境を後世に残すための保全活動を継続して実施できるよう保護と利用のバランスのとれた活動を推進する。エコツーリズム推進全体構想(案)の平成27年度内の認定を目指す。
3	関東	飯能市エコツーリズム推進協議会	エコツーリズム推進全体構想は認定済。 飯能ファンをつくる、飯能の魅力を活かしたエコツアーを提供していくため、推進計画に挙げたツアーの実現や、ツアー実施者間で共通利用できる物品等を準備し、ツアー運営を支援する。 また、エコツーリズムの担い手の支援・養成のほか、推進体制の構築としてモニタリング及び評価方法などを作成し、エコツアーの分野別に、ツアー実施者が行う自然観光資源のモニタリングの支援を行い、年1回の資源モニタリングレポートの作成を行う。
4	関東	伊豆半島ジオパーク推進協議会	現地調査や「伊豆半島内の自然文化資源のデータベース」を用いて、年3回開催する保全部会で、重点地区を絞り込み、平成27年度内にエコツーリズム推進全体構想(案)作成の対象となる市町村を確定し、エコツーリズム推進全体構想の作成に取り組む。
5	長野	谷川岳エコツーリズム推進協議会	谷川岳エコツーリズム推進全体構想の具現化を図るため、エコツアーガイドの養成、認定ガイド制度の確立、エコツーリズムによる地域連携を促進するプログラムづくり及び実施、自然環境のモニタリング調査、効果的な広報活動等を実施する。
6	長野	国立公園妙高管理運営推進協議会準備事務局	エコツーリズム推進全体構想(案)の平成28年度の作成にむけて、エコツアー実施における現状把握や課題抽出等の基礎的な検討を行うとともに、先進地視察等を実施する。 エコツアー実施における自然観光資源の保護・保全を図るため、火打山周辺におけるライチョウの生息調査(減少要因調査)を実施する。また市民ボランティア等の参加を得ながらのオオハンゴンソウ等の外来生物駆除活動や高山植物盗掘防止に向けた啓発活動を行う。
7	長野	上市まちのわ推進協議会	エコツーリズム推進全体構想(案)について、平成28年度の認定を目指す。 地域住民や県外からの観光客が参加できるイベント等の開催や、魅力的なエコツアー・体験プログラムの造成などを図る。森林セラピー基地を活用したエコツアーの造成・販売促進に併せ、基地で活動するセラピスト・セラピーガイドの勉強会の開催やモニターツアー等によるガイドの実践の場を提供し、ガイド育成のための支援を継続する。
8	長野	上高地ネイチャーガイド協議会	平成26年に中部山岳国立公園上高地連絡協議会策定の「上高地ビジョン」をベースに、エコツーリズム推進全体構想の素案を平成27年度に作成する。 そのほか、新ガイド育成システムの第1段階に取り組むと共にエコツアーに関するDVDを作成し広報を図る。
9	中部	飛騨市エコツーリズム推進協議会	エコツーリズム推進全体構想(案)を平成27年度に作成する。 現在、飛騨市4町の内、河合町のみ保護条例が制定されているギフチョウ保護体制を全市に広げるための実施方法の検討や、岐阜県の天然記念物であり「岐阜の宝もの」にも認定されている池ヶ原湿原等の保護・保全・活用を図る。そのほか、ガイド育成のための研修会や地元観光会社が実施するエコツアーの支援、共同企画によるモニターツアーを実施する。

別紙: 平成27年度生物多様性保全推進交付金(エコツーリズム地域活性化支援事業)の採択一覧

No	所管	協議会名称	事業の概要
10	近畿	南丹市美山エコツーリズム推進協議会	エコツーリズム推進全体構想については認定済。 平成27年度の美山町全域を含む国定公園化、インバウンドの急増という背景に基づき受入体制の整備としてガイドの育成、モニターツアーの実施、多言語表示等を行う。また、新たなプログラム造成のためのモニターツアーの実施、情報発信強化としてホームページ作成や国内外でのプロモーション活動等を実施する。
11	近畿	北摂里山博物館運営協議会	生物多様性の宝庫であり、今なお歴史・文化を継承する北摂里山の持続的な保全と活性化を図るため、啓発活動による北摂里山の認知度を高めるとともに、市民参画型の事業展開を推進する。具体的には、ツーリズム資源の利活用として、北摂里山トレイルコースの開発とそのルートを活用したウォーキングツアーの開催等、近隣都市部からの参加型事業の仕組みづくりを地元住民、活動団体、行政、企業等の連携と協働により推し進める。また、エコツーリズム推進全体構想策定に向けた素案の検討を行う。
12	近畿	コウノトリ生息地保全協議会	エコツーリズム推進全体構想(案)の平成28年度の作成に向け検討会を実施する。 コウノトリが生息する豊かな自然環境・田園風景を保全するボランティアプログラム、子ども達が自然や生きものの命の大切さを学ぶ環境体験プログラム等を活用したツアー造成に向け、内容等の検討・整備やツアーを試行する。このほか、ツアー参加者の向けのブックレットの作成等を実施する。
13	近畿	南紀熊野ジオパーク推進協議会	南紀熊野ジオパークエリア内の白浜町日置川地域において、南紀熊野ジオパークを活用したエコツーリズム推進全体構想(案)を平成28年度に作成する。 そのほか、南紀熊野ジオパークのジオサイト説明板の原稿やジオサイト保全整備計画の作成、世界ジオパークネットワーク加盟候補地申請書の作成やジオパーク検定テキスト等を活用したジオパークの普及啓発、ジオパークや地域資源を活用した新商品の開発、及びジオパークガイドの新規養成講座を実施する。
14	中四国	隠岐世界ジオパーク推進協議会	平成26年度に環境省が策定した大山隠岐国立公園隠岐島地域ビジョンと連携し、ジオパークの活用推進のためエコツーリズム推進全体構想(案)を平成27年度に作成する予定。そのほか、島根県内や関東・関西圏からの誘客、ジオパーク関係者の誘客の事業やジオツアーガイドの養成など受入体制の強化を実施する。
15	中四国	瀬戸内ツーリズム推進協議会	エコツーリズム推進全体構想(案)の平成28年度の作成を目指し、協議会メンバーである廿日市市のエコツーリズム推進全体構想作成に向けた支援を行う。 そのほか、瀬戸内海国立公園における「瀬戸内海エコツアー」の構築(宮島エリア、安芸灘諸島エリア、東西防予諸島エリア)や人材育成として「エコ塾」のカリキュラムを充実する。
16	中四国	愛媛県石鎚山系エコツーリズム推進協議会	エコツーリズム推進全体構想(案)を平成27年度に作成する。 また、石鎚国定公園が指定60周年を迎える機会を活かし、協議会会員だけでなく地元住民も参加するワークショップの開催や石鎚山系のブランド化を推進するため、アウトドア総合メーカーや登山雑誌、新聞全国紙等と連携した県外へのプロモーションを複合的に展開する。また、受入態勢を強化するため、総合窓口となるホームページの充実やガイド人材の育成に取り組む。
17	九州	阿蘇ジオパーク推進協議会	平成28年度のエコツーリズム推進全体構想(案)の作成に向けた検討会を実施する。作成にあたっては、専門家や有識者を招聘のうえ、資源調査を行い、地域住民やガイド団体との意見交換の場を設定する。また、視察研修や講習会を通じて、英語スキルも含めたガイドの能力を強化し、多言語媒体の作成も継続的に行う。
18	九州	串間エコツーリズム推進協議会	エコツーリズム推進全体構想(案)は作成済みで平成27年度内の認定を目指す。また、エコツアーメニューの認定・登録(内容審査と事業者への助言指導)や旅行エージェント等と提携して、協議会の認定登録メニュー等の販促PRと質の向上を目的としたモニターツアーを実施する。 そのほか、エコツアー事業者のスキルアップセミナーの開催や市内外における啓発とPRを実施する。